

やまが 市議会だより

第20号

平成31年2月1日
発行／山鹿市議会









鹿北見ら
神輿担ぎで汗飛ばし
先人の意志脈々と繋ぐ















もくじ









今年もよろしく	2
議会報告会を開催しました	3
委員会審査と報告	4
市政のここが聞きたい	7
議運行政視察報告・議会年間日程予定表	12
審議した議案・結果・討論	13
議会の主な動き 他	14









私の新春の抱負

 <p>現場へ先駆け 市民のために 猪突猛進！</p> <p>たてやま だいじろう 立山大二郎</p> 	 <p>誠実な活動で 山鹿市の活性化に 尽力します。</p> <p>おがわ えいじ 小川 榮二</p> 	 <p>いつも明るく ものおじせず うごきかろやかに 頑張ります。</p> <p>いもう 芋生よしや</p> 	 <p>ふる里の山々に 登り、ふる里を再発見し、 議員活動にがんばりたい。</p> <p>せいだ しょういち 勢田 昭一</p> 
--	--	--	---

 <p>折り返し 小さな声を 運びます。</p> <p>うどう たつき 有働 辰喜</p> 	 <p>いきいきと のぞみをもって しみんなのために しっかり取り組みます！</p> <p>はっとり かよ 服部 香代</p> 	 <p>市民の皆様の 幸福につながるよう議員活 動を頑張ります。</p> <p>とみた ひろみ 富田 弘海</p> 	 <p>一日一生</p> <p>ながた けん 永田 健</p> 
--	--	--	--

 <p>初心忘れず、 亥のごとく 前進あるのみ！！</p> <p>とみまる よういちろう 富丸洋一郎</p> 	 <p>健康第一！ 頑張ります。</p> <p>ふじもと たかひで 藤本 峰秀</p> 	 <p>現場第一主義 で市民の安心・安全の為、 微力ですが頑張っています。</p> <p>きたはら しょうぞう 北原 昭三</p> 	 <p>輝く市政に努 力します。</p> <p>せりかわ まさみ 芹川 正美</p> 
---	--	---	---

 <p>新たな気持ち で、市民の幸 福につながる よう頑張ります。</p> <p>ふじわら ゆたか 藤原 豊</p> 	 <p>基幹産業の 振興に全力投球。</p> <p>ひら い くにひろ 平井 邦廣</p> 	 <p>体に充分留意 して頑張っ ていきます。</p> <p>よしもと まさゆき 吉本 政幸</p> 	 <p>迎春 いつも誠実に、 そして実直に 市民の為に！</p> <p>いけだ せいいち 池田 誠一</p> 
---	--	---	---

 <p>誠実・実行 本年も よろしく お願いします。</p> <p>ほり しげゆき 堀 茂幸</p> 	 <p>誠実に市民の 負託に応える 議員活動を目 指します。</p> <p>ながた こうじ 永田 紘二</p> 	 <p>還暦を迎え、 初心にたち歸 ります。</p> <p>よこて けいすけ 横手 啓介</p> 	 <p>女子ハンドボ ール世界選手 権の年。 成功する為、皆さまと共に 頑張らしましょう。 健康第一！</p> <p>てらさき ゆうじ 寺崎 勇児</p> 
---	--	--	--

議会報告会を開催しました！

9月20日～28日に、議会報告会を市民センターや公民館等で開催しました。今年市内5会場で開催し、議員は5班に分かれて参加いたしました。

76名の方にご参加いただき、報告内容に関連する質問・意見のほか、普段の生活の中からの市政や議会に対する様々な意見・要望をいただきました。ありがとうございました。

その中で今回、アンケート結果の一部をご紹介します。なお、質問・意見・要望につきましては、次号にて掲載する予定です。

【主なアンケート結果】

アンケートにも様々な意見が寄せられました。

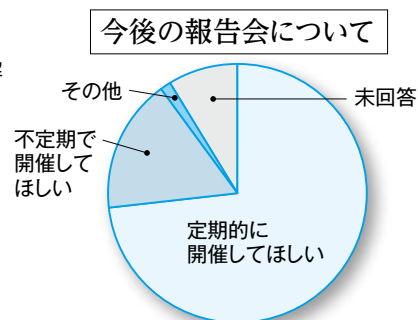
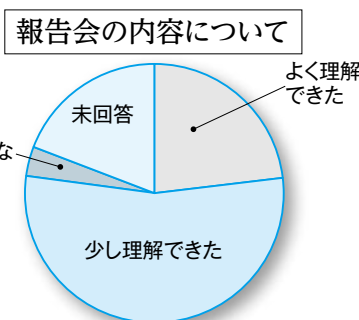
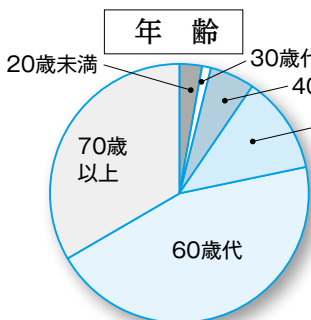
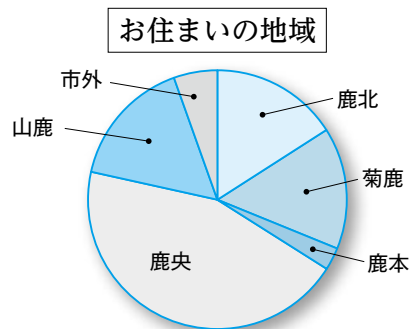
- ・「市民の思いを聞く会」にしてはどうか。
- ・真剣に意見が出たことをうれしく思う。もう少し時間があればよかった。
- ・初参加だが、いろんな質問が出て、面白く拝聴。また参加したい。
- ・事業に対して詳細が分かってよかった。真剣な意見交換会がこれからの「ふるさとの元気」には大切だと思った。
- ・報告部分をもっと詳しく、視察目的・結果(成果)、役立てるまでを説明してほしい。中身の濃い報告会を。
- ・途中参加だったが、来てよかった。良い試みだと思うので、もっと告知してほしい。参加者が少ないのはもったいない。
- ・丁寧に報告されていたと思うが、報告の仕方が各委員会でバラバラだったので、統一されると聞きやすかったと思う。等



議会報告会の様子



議会報告会の様子



常任委員会審査と報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長
○は副委員長

総務文教常任委員会

12/11
開催

◎寺崎 勇児 ○富丸洋一郎
池田 誠一 吉本 政幸
藤本 峰秀 勢田 昭一
小川 榮一

◆付託案件

議案6件…可決

陳情1件…不採択

◆主な審査内容

山鹿市火災予防条例の一部を改正する条例

問

火災予防条例に違反した案件があったか。

答

これまで2件あった。その都度基準があり、それを適用している。

平成30年度山鹿市一般会計補正予算

問

学校施設環境改善事業(空調)、給食センター環境改善事

答

業(空調)は、夏まで間に合うか。故障も考え迅速に対応できる業者を。
今夏、高温多湿の影響もあった。来年夏までには完了したい。業者については、発注量や工期を含め考慮する。

子どもたちの安心・安全を進める!

問

中学校・小学校の学校環境改善補正予算額が違うのはなぜか。

答

空調をつける面積が中学校のほうが広いためである。

問

給食センター環境改善事業で対象となるのはどこか。

答

鹿本給食センターである。

問

小学校体育部活動が、社会体育となるが、その試合と学校行事との関係はどうなるか。

答

学校行事を早めに決めて、試合等については保護者と学校が話し合いをし、進めていく。

10月31日

閉会中の継続審査について

県中学校駅伝大会の試走費の予算化を求める陳情書

駅伝試走の経過や実際の大会の状況等の詳細な説明を受け、掘り下げて審査を行った。日程調整によりスクールバスを活用し経費圧縮が可能ことや、



工事が完了した少彦名神社楼門

現地調査

○少彦名神社改修工事了(麻生野)

熊本地震被害の復興後の状況を確認した。被害箇所のうち、楼門・ブロック塀・石碑などの修理を行い11月に完了した。

○山鹿市立「かおう保育園」

民営化に向けての施設の状況を調査し、今後の計画について説明などを聞いた。



かおう保育園

市民福祉常任委員会

12/10 開催

◎服部 香代 ○平井 邦廣
 芹川 正美 北原 昭三
 有働 辰喜 芋生よしや

◆付託案件
 議案9件：可決

◆主な審査内容

公の施設の指定管理者の指定について

問 5施設の指定管理者である「社会福祉協議会」は、ぎりぎりの体制だと思いが、人員配置など適正な管理ができてきているのか。

答 老人福祉センターは嘱託職員1名、臨時職員3名。

鹿北老人福祉センターは正規職員1名、臨時職員1名。

鹿本高齢者コミュニティセンター親和荘は正規職員1名、臨時職員1名。

らんらんハウスは臨時職員2名、鹿央地域福祉センターは正規職員1名、臨時職員1名の体制でやっている。

問 施設によって、職員の配置は様々だが、責任はどうなっているのか。

答

らんらんハウスは、臨時職員2名体制で、週三日ずつの勤務体制を取っている。内容は高齢者の趣味活動や介護、ハウスでの花の育成などが行われている。

施設の規模、使用目的によって、職員配置があり、仕様書通りに行っている。

責任は社会福祉協議会本所が、持っている。

山鹿植木広域行政事務組合の共同処理する事務の変更について

問

4月から燃えるごみは山鹿で処理することになるが、リサイクル

ごみ処理の今後は

ごみを家庭で搬入するときには、これまでのように植木町にあるリサイクルプラザに持っていくのか。変更するような計画はないのか。

答

資源ごみを処理する施設リサイクルプラザについては、今後も使

用していく予定。

現在築15年が経過し大規模改修時期を迎えようとしている。

共同で使用している熊本市は資源ごみ処理方法の統一を早期に図りたいとの事情があるため、今後の施設の在り方について検討を行っている。



山鹿市環境センター内ごみ搬入口（ダンピングボックス前）

問

今後とはどういう見通しを持っているのか。

答

広域行政事務組合の見解によると、継続して使おうとすれば、平成35年度に大規模な改修が必要になると聞いている。

問

山鹿市としてはどうするのか。また今後、計画策定していくのか。

答

今後も継続して使用していくのか、また別の処理方法を確立させていくのかは、これからの検討課題である。

問

現焼却場は平成32年度解体を行うとのことだが、跡地はどうするのか。市が管理する不動産が増えてきて維持費用もかかっていく。積極的に活用できるように計画が必要ではないか。

答

地元からの意見も聞くように考えている。解体時期が近付けば関心が高まり、意見も出てくると思われるので、その時期を待ちたい。



可燃性粗大ごみ処理装置前

建設経済常任委員会

12/7 開催

◎永田 紘一 ○富田 弘海
横手 啓介 堀 茂幸
藤原 豊 立山大二朗

◆付託案件

議案5件…可決

◆主な審査内容

平成30年度山鹿市一般会計補正予算

問 林業振興費の補正額554万円の内訳は。

答 「緑の産業再生プロジェクト促進事業」に係るもので、民間事業者の作業機械導入を3分の1補助するものとなっている。財源は県支出金である。

平成30年度山鹿市水道事業会計補正予算

問 補正予算の内訳は。

答 水道事業収益の営業収益16万6千円の収入増加と、職員給与改定等に伴う支出増加分72万6千円である。

平成30年度山鹿市下水道事業会計補正予算

問 補正予算の内訳は。

答 職員給与改定等に伴う下水道事業費用の営業費用、総係費の支出増加分250万8千円である。

問 公の施設の指定管理者の指定について(山鹿市鹿央農産物加工施設「味土里工房」)
公の施設の指定管理者の指定について(山鹿灯籠民芸館)

答 山鹿灯籠民芸館の指定の期間が平成31年4月1日から平成35年3月31日までとなっている。味土里工房をはじめ他の多くの施設は指定の期間が3年や5年となっているが、なぜ4年間なのか。

答 山鹿灯籠民芸館は平成18年度より指定管理者を指定している。平

公の施設の民間活用

成27年6月から平成28年3月まで改修工事を行い、工事期間の1年間は本市直営としたため、八千代座やさくら湯など他の施設と指定の期間にずれが生じた。今回、そのずれを修正するため4年間とした。

【現地調査】

指定管理者に係る現地調査

特産工芸村押花館「フラワーバンク」(菊鹿地域)

株式会社菊鹿フラワーバンクは、



特産工芸村押花館「フラワーバンク」

の原画を展示するコーナーもある。年間約3万人の入館者がある。建物は1925年(大正14年)に安田銀行山鹿支店として建てられたもので、重厚なロマネスク風の外観は大正モダンの空気を今に伝えている。平成14年に国の登録有形文化財に登録。お殿様専用の御前湯の天井絵とされる江戸時代に描かれた「双龍の絵」の実物も展示保存されている。(さくら湯「龍の湯」には複製を展示)

鹿央農産物加工施設「味土里工房」(鹿央地域)

市民の食文化の普及振興と地産地消を推進するための施設。味噌、漬物、農産加工品、菓子類などの加工品の製造販売が積極的に行われており、鹿央物産館やJAファーマーズマーケット等で販売されている。鹿央地域の女性の生きがいをつくる場として、年間300日ほど稼働している。

「日本一の押花の里づくり」をテーマにつくられた第三セクターで、四季折々の草花を優れた技術で乾燥し、原色のまま押花の製品化、押花教材等の販売を特産工芸村押花館で行っている。イベントを年間延べ100日以上開催。天皇皇后両陛下にご覧いただいた押花屏風絵作品「時の流れ」をはじめとする押花研究家・故杉野俊幸氏の作品展示のほか、販売コーナーや作業所、乾燥機などの機材、作業風景などを視察。

山鹿灯籠民芸館(山鹿地域)

国指定伝統的工芸品である山鹿灯籠の作品展示の他、灯籠師による制作実演を見学することができる。また鶴田一郎氏による山鹿灯籠まつりポスター



山鹿灯籠民芸館

市政のここが聞きたい!



インターネットの録画配信は
機器不具合のため、
今回はご覧いただけません。



はっとり かよ
服部 香代 議員

2040年問題(人口減少問題)への備え

質問 現在の住民サービスを安定的に持続するためにはAI(人工知能)やロボティクスを活用した業務自動化も必要になる。自治体としての取組みの考え方を問う。

答弁 総務部長

AIやロボティクスは労働力不足を補うツールの一つであるが、職員の意識向上も含め検討を行う。2040年問題への対策強化については、国任せにせず主体的に取り組むべきものと考えている。

質問 自治体の維持には自治会やNPOなど住民組織との連携や継続的な活動が重要である。どう住民組織を維持していくのか。

答弁 市民部長

地域づくりに関する研修を行っている。自治組織の活動を維持していくためには、行政区の枠を超えた連携が不可欠であり、自治組織機能の充実に努めていく。

質問 課題解決として和水町と定住自立圏協定を締結したが、ビジョンを問う。

答弁 総務部長

圏域住民の生活の利便性が確保され、それぞれの生活が魅力的なものになる圏域を目指している。

質問 定住自立圏共生ビジョンの事業の一つである交通について、あいのりタクシーとバス路線・時刻の見直しが5年後の実施を目指すというのは遅いのではないか。

答弁 市民部長

関係市町や機関との協議調整もあるが、できる限り前倒して進めていく。

※2040年問題とは：
2040年頃高齢者数がピークとなり人手不足が深刻化する。人口減により税収も減少。社会保障給付費は190兆円となり、現在の1.6倍になると試算されている。

山鹿灯籠まつり

質問 今年の祭りの検証および今後のあり方についてどう考えているか。

答弁 経済部長

市内外の参加者、関係者へのアンケートや聞き取り調査を行い、概ね高い評価を得た。しかし担ぎ手等の支援体制づくりや千人灯籠踊りの演出等の改善など課題が明らかになった。山本寛斎氏の起用は首都圏や国内外に向けたPRができ大きな成果があった。今後も毎年実行委員会を中心に検証し、課題解決を図りながら市民が誇れる山鹿灯籠まつりの実現に向け市民の皆さまと共に取り組んでいく。



いけだ せいいち
池田 誠一 議員

移住定住に向けた施策

質問 移住定住に向けた施策は

答弁 市民部長

地域生活課内に「移住定住相談窓口」を設置し、相談・対応にあたっている。

空き家バンク情報利用登録数122件に対し、空き家所有者のバンク登録数は19件と少ない。移住定住の情報発信の施策として、大都市圏での移住相談会の参加や移住体験ツアー等を実施している。本市への移住定住を図るには、全庁的な施策が必要となる。

高齢者の介護施策

質問 高齢者の介護施設数と待機状況、介護職の
人材確保の状況は

答弁 福祉部長

特別養護老人ホーム・介護老人保健施設が9箇所、デイサービスや小規模多機能型介護事業所等合わせて129箇所がある。7月現在での特別養護老人ホームへの待機者数は486名である。介護者の人材は全国同様、不足の傾向が高く、事業休止に追い込まれる事業所も存在する。市としては介護人材の育成や掘り起こし等、利用者の不利益にならないよう努めていく。

各地域のまつり

質問 ①各地域の特色、形態、来場者数は
②今後の方向性は

答弁 市民部長

- ①「かほくまつり」は各種団体等が企画、設営、準備、運営等を行う手づくりのまつりで、来場者数は1万8千人。「きくかまつり」は平成30年から「あんのの丘子どもフェスティバル」と「きくか夏まつり」を統合し9月に実施し1万人。「かもと招魂祭」は西南の役の戦没者慰霊祭に由来し、平成30年から「ふるさとじまんまつり」を統合し1万6千人。「鹿央ふるさと祭り」は地域密着・住民参加型の祭りです。5千人の来場があった。どのまつりも来場者は増加傾向である。
- ②地域住民同士や市内外からの参加者との交流の場であり、地域コミュニティの維持や地域活性化には必要不可欠な催しであることから、今後も地域振興の目的に沿った、だれもが参加できる住民主体のまつりとなるよう支援していく。

スクールバスの運用

質問 ①運行状況と遠距離対策対象外児童生徒の乗車経緯
②今後の運用方針は

答弁 教育部長

- ①スクールバスの運行利用は、児童生徒の遠距離通学対策および通学時の安全確保対策として国の基準に基づき、小学校は概ね4km以上、中学校は6km以上の児童生徒を対象にしている。現在小学校4校、中学校2校で合計21台を運行し、約380名の児童生徒

教育問題

質問 LGBTに対する教育行政の対応は

答弁 首席教育審議員

性同一性障害等は社会的に大きな課題と取り上げられ、その支援が求められている。教育委員会としても多方面から情報を収集するとともに、学校からの相談に対する窓口の設置や、各学校において児童・生徒及び保護者に対する啓発を促していく。

- ※上記以外に、①道徳教育の教科義務化への対応、
②来年度から施行される小学校体育部活動廃止に伴う対策について質問。



とみた ひろみ
富田 弘海 議員

が利用している。

- 対象距離外での児童生徒の乗車経緯は、統合準備委員会通学部会と教育委員会との協議の結果、通学路上の危険箇所安全対策として必要な場合に運行している地域がある。
- ②国の基準や補助制度に基づき、統合準備委員会での検討事項を尊重したうえで決定しているため、原則として運用の見直しはせず、通学路の道路改良など通学環境に大きな変化があった場合は、学校・保護者・教育委員会が十分な協議を行ったうえで判断していく。



まつりに参加する中学生の復活神輿



きたはら しゅうぞう
北原 昭三 議員

新生児の聴覚スクリーニング検査

質問 公費負担については、国からの事業の通知の段階において、「少子化対策に関する地方単独措置」として所要の財源が確保され、市町村に対して地方交付税措置されたことを申し添えると明記されている。市の考えは

答弁 福祉部長

「新生児の聴覚スクリーニング検査」の重要性について十分に認識した上で、なお12%程度の初回検査未受診者等がいることを考えると、一定額、公費による助成を行うことが、100%の受診率に近づけるために有効な方策であると考えられる。従って、平成31年度から対応できるよう、準備を進めているところである。

学校施設環境の整備(小中学校のエアコン設置状況は)

質問 小学校(普通教室未設置)5校36室へのエアコン設置はいつまでに完了予定か

答弁 教育部長

特に普通教室はエアコンの稼働が必要と予想される来年の梅雨時期までには設置を完了したいと考えている。また残りの特別教室についても来年度中の完了を想定している。

ピロリ菌検査事業

質問 過去に中学生を対象としたピロリ菌検査の導入を要望していたが、その後、課題解決に向け、調査・検討された内容については

答弁 福祉部長

平成31年度を学校現場の調整や保護者向けへの講演会などの啓発活動、検査から除菌治療までの工程等を含め鹿本医師会との協議を進める期間とし、平成32年度からの実施を目標とする。

RPA導入による業務の効率化

質問 RPA導入による働き方改革を推進していくことを検討すべきでは

答弁 総務部長

導入に当たっては、先進的な取組で明らかになった問題点等について、改善策、対応策をしっかりと立てたうえで検討を行う必要があると考えている。

※RPAは、Robotic(ロボティック) Process(プロセス) Automation(オートメーション)の略称で、パソコン業務における定型的な作業を自動化するソフトウェアのこと。



天井に
空調が設置された
特別教室

開業効果も相まって、レストラン、アイラリッジのショップも、各商品とも予想以上の売れ行きとなっている。

②雇用対策と若手の実績は、11月末現在、菊鹿ワイナリー全体で20名を雇用、うち8名が山鹿市在住者。その中には、地元の高校を卒業した若い担い手も育っている。

菊鹿ワイナリーの開業後の状況

質問 ①開業時の集客数と販売実績
②雇用対策としての実績は

答弁 経済部長

①ワイナリーがオープンした11月10日及び11日には、当初、一日当たり2,000人程度の来客数を想定していた。多数の来場者を見込み、臨時駐車場の確保、シャトルバスの運行、また、開業イベントとしてのマルシェの出店など、地元の方々にも協力いただき、開業を迎えた。天候にも恵まれ、報道のとおり、初日に1,800人、2日目に2,800人、2日間の合計で4,600人と予想を上回るたくさんのお客様にご来店いただいた。熊本ワインファーム株式会社のワインショップにおいては、この2日間で約2,200本のワインが販売されている。



菊鹿ワイン

公共施設(市営住宅)の現状と人口増への取り組み

質疑 ①市営住宅の戸数と入居状況
②廃校跡地を市営住宅に利活用する計画は

答弁 建設部長

①山鹿市では、現在1,464戸の市営住宅があり、このうち、入居戸数が1,398戸で、入居率は95.5%であり、建設年度が新しい団地、利便性が高い団地ほど入居率も高い状況。

②学校跡地の市営住宅への利活用は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため平成29年3月に策定した「山鹿市公共施設等総合管理計画」で、類似団体と比較した場合、戸数・延床面積のいずれも2倍以上の保有量となっている状況である。人口減少、民間賃貸住宅の増加が進む中、保有量や適正配置を考慮した上で、存在する住宅は「市営住宅長寿命化計画」に基づき、改修工事や予防保全的な維持管理を行い、長寿命化を図る方針である。

なお、老朽化が著しく、更新しない住宅は、退去後に解体することとしており、新たな市営住宅の建設を想定した廃校跡地の利活用計画は考えていない。

貧困に対する施策と生活困窮者支援

- 質問** ①貧困や格差に苦しむ人々への生活困窮者支援窓口・相談体制の取組みは
②支援の連携、今後の方針は

答弁 福祉部長

- ①困窮していても「相談先がわからない」「自己努力で模索している」潜在者のため、広報等での周知や適切な相談体制確立に努める。
- ②相談者の状況により、家計・就労相談や福祉・税務など担当課へつなぐなどの迅速な対応を行っている。近年の多様化複雑化する問題に、包括的支援ができるよう、総合相談窓口整備を検討している。



防災減災の取組み

- 質問** ①要支援者の把握・情報伝達・避難誘導は
②避難所の運営、要支援者の受け入れ設備は

答弁 ①福祉部長 ②総務部長

- ①迅速かつ的確に避難できるよう、「避難行動要支援者名簿」を作成し、社会福祉協議会と連携して把握。自主防災組織など地域での支援体制を確立し、情報伝達、避難誘導に努めることが必要。
- ②避難所運営マニュアルに、被災者管理班、要支援者対応班、食料物資班など9つの対策班が定められている。避難所ではプライバシー確保の為に簡易間仕切り、段ボールベッドや毛布配付を行う。市民やボランティア、女性・子どもの意見も取り入れながら、ニーズへの対応に最大限努める。

質問 一人も取り残さないために取り組むことは

答弁 市長

市内全域に緊急時避難誘導體制の網の目を張り巡らせておくことが重要。行政区単位での自主防災組織の結成と組織活動の充実、連携を密にしていきたい。

児童虐待防止と子育て支援

質問 相談等の支援体制、妊娠期からの支援は

答弁 福祉部長

20人を児童虐待と判断。児童相談所に通告・相談できるダイヤル189番、通称「いちはやく」の啓発などを実施。妊娠期からの支援を継続するため「子育て世代包括支援センター」の32年度設置に向けた計画を推進、子ども家庭総合支援拠点の整備についても考察中。年3回以上開催の要保護児童対策地域協議会や、関係機関を集めた個別ケース会議を随時開催（会議・訪問151件）。本市出生数は356人。保健師による妊婦の全戸訪問、電話相談を実施。医療機関からの産後うつに関する情報提供が24件、それを含め養育支援として167件の家庭訪問を実施。乳幼児健診の未受診者宅を訪問し必ず母子に会って確認。予防接種は健康管理システムにより履歴を管理し未接種者に勧奨。他、母子保健推進員による年間400件程度の訪問活動などを行っている。

質問 地域での支援、学校等の取り組みと連携は

答弁 教育部長 首席教育審議員

子育ての孤立感・負担感の解消を図るため、市内6か所に拠点施設（子育て支援センター、つどいの広場）を設置。利用者総数は25,053人。虐待防止に関

たてやまだいじろう 立山大二郎 議員



する電話・面接相談は170件。就学前児童2,329人のうち未就園児童は315人（非入所率14%）。支援対策として、病気など保護者の都合で保育できない場合の「一時預かり事業」（実績数584人）を実施。他、児童虐待等の際の「ショートステイ事業」など。学校で児童虐待を把握した場合や疑いがある場合、積極的に児童相談所へ通告、相談。校務改革により子どもと関わる時間を確保して実態把握に努め、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の外部専門家を、要保護児童対策地域協議会を含めた関係機関を活用。進学・転校の際も学校間で連携。

質問 市長の方針は

答弁 市長

子どもは山鹿市の宝。今後も関係機関との連携を強化し、社会情勢や地域の実情に的確に対応した新体制を構築するという方針をもって、児童虐待防止と子育て支援に取り組む。



うどう たつき
有働 辰喜 議員

教育委員会の組織再編

質問 教育委員会は多くの業務を抱えているが、法律改正により市長部局で所管できる事となった、スポーツ・文化関連事業のうち、地域振興、地域活性化、経済効果が期待できる事業は商工観光事業と捉え、業務の移管を行い、教育委員会の負担軽減と迅速で円滑な推進を図るため、組織再編を行う考えはあるか

答弁 総務部長

教育委員会と市長部局それぞれの職員が多くの業務の中で、しっかりと連携して取り組み、事業を行っているが、それぞれの所掌事務について検証し、効率的な行政運営が可能な組織づくりを研究していく。



ながた こうじ
永田 紘二 議員

農業後継者支援

質問 ①親元就農者への支援は
②農業後継者独身者婚活支援としての肝いりどん事業活用と現状は
③農業委員会では農業後継者の独身は把握しているか

答弁 ①経済部長 ②市民部長
③農業委員会事務局長

①親元就農者に限った補助金はないが、新規就農者支援の中で一定の要件を満たせば活用できる支援はある。
②「結婚したい」と思っても「いずれはできるもの」ではなく、結婚を目指すには自ら努力する「婚活」を続けなければならない。市では、結婚を支援する「肝いりどん事業」があり、見合いやセミナー、イベントなどを行い、肝いりどんの親身のサポートにより成婚の実績も上がっている。農業後継者の独身の方も登録頂ければ支援する。
③いろいろな調査の中で農業後継者の独身に関する調査は行っておらず、把握していない。

めのだけ小学校スクールバス運行管理業務委託入札

質問 情報開示請求で入手した入札内訳書の数値により検証し、指摘した積算の根拠となる時間が、確保できない事実を聞いても、積算基準は適正だと思うか。そうであれば市所有スクールバス11台も同一勤務形態となるが、その様な勤務実態があるのか

答弁 教育部長

7時間の拘束時間を、業務日報や学校への聞き取りで確認、苦情や改善要求もないので積算基準は適正であった。受託事業者は拘束時間を遵守し、丁寧に運行をしている。

学校規模適正化事業

質問 来民小学校の建物の殆どが、危険建物として新築になったが、市内の中学校建物は、来民小学校と同時期か、それ以前に建てられ耐震強度も劣っているものが多く、危険建物が存在する恐れがあるので、調査の必要があるのでは

答弁 教育部長

本年度、状況把握調査を実施しており、その結果を基に長寿命化計画を策定し、必要な建物は耐力度調査を行い、建て替えか改修か最終評価する。

八幡・平小城・三岳小再編計画の経過

質問 ①計画の進捗状況と施設整備の見通しは
②土砂災害特別警戒区域の指定解除について

答弁 教育部長

①3校区の代表者等による統合準備委員会で、統合校の位置を八幡小学校とし開校目標年度は当面延期することが確認された。これを受け八幡小学校の耐力度調査を行った結果、既存校舎2棟は改修、体育館は建かえの方針。今後、適切な配置計画を検討する。
②指定区域の用地を特定し、県へ対策工事内容の確認を受けて対策工事を行う。工事後に県の適正施工検査を受け、地元への周知を経て解除となる予定。対策工事を最優先課題として取り組む。

教育委員会における主要課題

質問 教育委員会における平成31年度主要課題は

答弁 教育部長

本年度と同様に、第2次総合計画や第3次教育基本計画に基づいた主要事業を計画的に推進していく。また、女子ハンドボール世界選手権や全国高校総体、日本遺産の推進といった大規模な事業を含め、非常に幅広い業務を担当していることから、市民の協力や民間委託による業務改善を図るとともに、市長部局との連携をさらに深めていくことで、確実な事業実施を図っていく。

～先進地視察を終えて～

議会運営委員会行政視察報告 平成30年10月3日～4日

地元選出の坂本哲志衆議院議員に対し、菊池川流域日本遺産協議会について、交流人口の増加などの地域活性化を目指すにあたり、日本遺産の周知や認知度の向上およびブランド化を強力に推進していただくことと、現状では3カ年に限定される補助期間について、期間を5年間に延長していただくことなどの要望を行った。同時に、農業問題や有害鳥獣対策等についての意見交換を行った。

墨田区にある東京消防庁本所防災館において、防災体験に参加し、阪神淡路大震災や東日本大震災、熊本地震などの災害を映像で振り返る防災シアターや都市型水害、暴風雨体験、消火体験等に参加をした。災害発生時には、消防などの公助には限界があるので、冷静な判断で確実に行動するための正しい知識を身に付け、自助・共助が必要である。いつどこで起こるか分からない災害等に、一人ひとりが日ごろから意識して備えておくことが重要であることを再認識する機会となった。



国会議員会館にて要望



東京消防庁本所防災館暴風雨体験

2019年定例会の会期予定表

	3月定例会		6月定例会		9月定例会		12月定例会	
開 会 日	2月28日	(木)	6月 7 日	(金)	8月29日	(木)	11月29日	(金)
一 般 質 問	3月 6 日	(水)	6月14日	(金)	9月 4 日	(水)	12月 9 日	(月)
一 般 質 問	3月 7 日	(木)	6月17日	(月)	9月 5 日	(木)	12月10日	(火)
建設経済委員会	3月 8 日	(金)	6月18日	(火)	9月 6 日	(金)	12月11日	(水)
市民福祉委員会	3月11日	(月)	6月19日	(水)	9月 9 日	(月)	12月12日	(木)
総務文教委員会	3月12日	(火)	6月20日	(木)	9月10日	(火)	12月13日	(金)
閉 会 日	3月15日	(金)	6月25日	(火)	9月13日	(金)	12月18日	(水)

【注意事項】

- ※年間予定ですので、市の行事、市長会・議長会等の公務、委員会委員の日程調整によって変更となる場合があります。
- ※本会議場での傍聴は定員40名(定員を超えた場合はモニター室)、委員会傍聴の場合、各委員会とも先着12名となります。
- ※各委員会においては、午前もしくは午後市内の現場を廻る「現地調査(傍聴者の同行不可)」が予定されることがあります。事前に議会事務局(電話43-1634)へ日程のお問い合わせをお願いします。
- ※予定表の定例会以外で、必要がある場合に召集される議会「臨時会」(未定)が開催されることがあります。

平成30年（第4回）12月定例会における審議結果表

議案等番号	案 件	結 果
議案第79号	山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例及び山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第80号	山鹿市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可 決
議案第81号	山鹿市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第82号	山鹿市火災予防条例の一部を改正する条例	可 決
議案第83号	平成30年度山鹿市一般会計補正予算（第4号）	可 決
議案第84号	平成30年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可 決
議案第85号	平成30年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可 決
議案第86号	平成30年度山鹿市水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
議案第87号	平成30年度山鹿市病院事業会計補正予算（第2号）	可 決
議案第88号	平成30年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
議案第89号	公の施設の指定管理者の指定について（山鹿市山鹿老人福祉センター等）	可 決
議案第90号	公の施設の指定管理者の指定について（山鹿市菊鹿健康福祉センター「ひまわり館」）	可 決
議案第91号	公の施設の指定管理者の指定について（山鹿市鹿央農産物加工施設（味土里工房））	可 決
議案第92号	公の施設の指定管理者の指定について（山鹿灯笼民芸館）	可 決
議案第93号	公の施設の指定管理者の指定について（山鹿市民交流センター）	可 決
議案第94号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について	可 決
議案第95号	山鹿植木広域行政事務組合の共同処理する事務の変更について	可 決
議案第96号	山鹿植木広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について	可 決
議案第97号	人権擁護委員の推薦について	同 意
議案第98号	人権擁護委員の推薦について	同 意
議案第99号	人権擁護委員の推薦について	同 意
報告第13号	株式会社菊鹿フラワーバンクの経営状況の報告について	受 理
陳情第5号	県中学校駅伝大会の試走費の予算化を求める陳情書	不採択
追加議案		
議案第100号	工事請負契約の締結について	可 決

賛 否 表

○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議 員	立山大二朗	小川 榮二	芋生よしや	勢田 昭一	有働 辰喜	服部 香代	富田 弘海	富丸洋一郎	藤本 峰秀	北原 昭三	芹川 正美	藤原 豊	平井 邦廣	吉本 政幸	池田 誠一	堀 茂幸	永田 紘二	横手 啓介	寺崎 勇児
議案第79号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上記以外の案件は全会一致で審議結果表のとおりとなりました。（議長は採決には加わりません）

反対討論

いもう 芋生よしや議員

議案第79号
山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例及び山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

山鹿市では平成30年4月に議員及び市長の期末手当が、引き上げられており、議員報酬は県内14市で6番目に高い額となっている。

一方で市民のくらしは、格差と貧困が広がり、年金も減らされ続ける中、食料品や燃料代などの値上がり、さらに、来年は消費税増税の予定である。

また、「非正規職員3人に1人」との新聞記事のように、山鹿市でも、保育士、看護師などの非正規率が高くなっていて、人手不足となり市民のニーズにしっかり応えていくことができないでいる。

こうした多くの市民の苦しい生活状況の中で、市民の代表である私たち議員の報酬は、今引き上げるべきではないと考え反対する。

主な議案

議案第79号
「山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例及び山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」
国家公務員特別職及び県内自治体における特別職の期末手当の状況に鑑み、市議会議員及び市長等の期末手当の支給割合を0.05月引き上げるもの

議案第83号
「平成30年度山鹿市一般会計補正予算（第4号）」
学校施設環境改善事業
・小学校……………1億8959万1千円
・中学校……………1億6102万2千円
・給食センター……………1293万2千円
児童生徒の健康を守るため、夏場の猛暑対策として、小学校・中学校及び給食センターに空調設備を整備するもの など

議案第89号～第93号
「公の施設の指定管理者の指定について」
第89号 山鹿市山鹿老人福祉センターなど
第90号 山鹿市菊鹿健康福祉センター「ひまわり館」
第91号 山鹿市・鹿央農産物加工施設（味土里工房）
第92号 山鹿灯笼民芸館
第93号 山鹿市民交流センター

議会の主な動き

10月

- 2日(火) 広報委員会
- 3日(水) 議会運営委員会行政視察(～4日)
- 6日(土) 山鹿市ふれあいピック第14回大会
- 9日(火) 熊本県防災・危機管理トップセミナー
- 10日(水) 広報委員会
- 11日(木) 熊本県市議会正副議長会
鹿北町戦没者追悼式
- 14日(日) 鞠智城古代山城シンポジウム
- 20日(土) 第23回山鹿消防フェスティバル
- 22日(月) 百歳到達者表敬訪問
- 25日(木) 九州市議会議長会理事会・臨時総会
- 28日(日) 鹿北茶山唄全国大会
鹿央ふるさとまつり
- 30日(火) 全国広域連携市議会協議会理事会
- 31日(水) 総務文教常任委員会

11月

- 5日(月) 清浦奎吾伯墓前祭
- 9日(金) 菊鹿ワイナリーオープニング記念式典
- 14日(水) 全国市議会議長会研究フォーラム(～15日)
- 17日(土) かほくまつり(～18日)
石のかざぐるま友好都市交流会・四万十町(～18日)
- 18日(日) 山鹿市青少年健全育成大会
- 22日(木) 議会運営委員会
- 23日(金) 山鹿さくら湯開湯まつりオープニングセレモニー
- 27日(火) 百歳到達者表敬訪問
- 29日(木) 12月定例会開会・全員協議会
- 30日(金) 女子ハンドボールアジア選手権大会(～12月5日)

12月

- 2日(日) やまが人権フェスティバル
- 5日(水) 12月定例会質疑・一般質問
広報委員会
- 6日(木) 12月定例会質疑・一般質問
- 7日(金) 建設経済常任委員会
- 10日(月) 市民福祉常任委員会
- 11日(火) 総務文教常任委員会
- 13日(木) 議会運営委員会
- 14日(金) 12月定例会閉会・全員協議会
- 16日(日) 山鹿市駅伝大会
- 20日(木) 温泉復活感謝祭
- 25日(火) 百歳到達者表敬訪問
- 26日(水) 山鹿市環境センター火入れ式
- 28日(金) 年末警戒

わたしたちも応援しています

写真はアジアハンドボール選手権山鹿会場より



2019 女子ハンドボール世界選手権大会

開催期間 2019.11.30⇒12.15

行政視察

ようこそ山鹿市へ

10月17日	岡山県高梁市	窓口業務民間委託
10月23日	香川県さぬき市	市民医療センター
10月24日	//	出土管理センター
10月24日	北海道名寄市	地域包括ケアシステム
10月25日	北海道佐呂間町	肝いりどん事業
10月30日	愛知県大口町	認知症支援
10月30日	高知県室戸市	インクルーシブ教育システム
11月5日	宮崎県日向市	議会だより、議会基本条例
11月6日	三重県名張市	教育基本計画
11月7日	群馬県前橋市	新養蚕産業あつまるシルク
11月7日	山口県美祢市	認知症支援
11月8日	宮城県多賀城市	歴史的風土維持向上計画
11月13日	鹿児島県西之表市	インクルーシブ教育システム
12月20日	埼玉県白岡市	肝いりどん、認知症支援

【人事案件】

〈人権擁護委員〉

市長から提出されました「人権擁護委員の推薦」については、次のとおり同意しました。

山鹿市菊鹿町 栗原 修一 氏
山鹿市鹿北町 永田 高子 氏
山鹿市鹿本町 荒木 信一 氏

〈熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙〉
当選人 中嶋 憲正 氏(市長)

▼△▼ お詫び ▼△▼

先の12月定例会において、議場システム(映像録画・音響)に不具合が発生したことで、山鹿市HP及びやまがメイトでの一般質問の様子が配信できない状況です。現在復旧に努めておりますが、今回の12月定例会一般質問の録画配信は行えません。ご迷惑をおかけしますこととお詫びしますとともに、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

平成最後の正月を迎え、市役所仕事始めを明日に控えた1月3日の夜、またしても熊本を地震が襲いました。この編集後記を書いている時点では大きな被害の報告は上がってきていませんが、市民の皆様におかれましては不安な一夜を過ごされたものと存じます。築年数不明(恐ろしく古い)の拙宅も激しく揺れましたが、本の一冊も棚から落ちることなく無事でした。多方向からの連絡に対応した後、市役所に向かいましたところ、早速に職員の方々が集まってこられ、情報収集や関係機関・マスコミの対応にあたりられており、実に心強く感じました。危機に際して動ずることのないよう、普段からの備えを市民の皆様にお願いますと共に、議会も本市の危機管理能力向上に寄与してまいります。

広報委員 立山大二朗